2019年度 特別栽培コシヒカリ(認証④)ごよみ【移植】

ＪＡ越前たけふ
丹南農林総合事務所
越前市南越前町特別栽培
農産物生産者協議会

月旬別	平成30年		2019年																			
	9月～10月	10月～12月の期間中	4月			5月			６月			7月			8月			9月			9月～10月	10月～12月の期間中
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
時　期	土づくり	農閑期	育苗期			田植期、活着期			有効分げつ期			無効分げつ期	幼穂形成期		出穂期	登熟期			収穫期		土づくり	農閑期
水管理	稲わらの鋤き込み 作土深１５cm以上 土づくり	湛水管理 (2ケ月以上)	荒おこし			代掻きから田植えまでを短く 代掻き 田植え	除草剤散布 徐々に湛水 10cm程度の深水管理	現地検査				中干し延期	中干し	幼穂形成期から間断通水　徐々に地固め		現地検査					稲わらの鋤き込み 作土深１５cm以上 土づくり	湛水管理 (2ケ月以上)
管理作業の要点	スタートは土づくりから ケイカルは化学肥料としてカウントしない 土づくり ケイカル 500kg/10a散布	生き物や環境を育む活動 「ふゆみずたんぼ」冬期湛水（２ヶ月以上） 秋耕し　作土深１５cm以上 次年度に向けて けい酸補給と酸性土壌の改善 土づくり資材の散布 ケイカル５００kg／１０a いね一番は化学肥料窒素混入のため使用しない クロレートやラウンドアップも使用しない	育　苗 表示板の設置 種子温湯消毒 種子の温湯消毒後直ちに浸種（ＪＡへ必要量を注文） 播種時にルーチンエキスパート粒剤を必ず散布 田植え後は浅水管理で分げつ促進。水稲の生育に合わせて除草対策のため深水管理 田植え同時除草剤カウンシルコンプリート粒剤を散布 田植後1ヶ月後に軽く田干し最高分けつ期茎数が25本/株あれば十分 有機肥料の場合、効果が出るまで約１週間かかるので注意して下さい。 幼穂長２mmの確認（通常は１０mm） ラジコン防除 強めの田干しは厳禁 胴割米対策 収穫２～３日前までの間断通水 足跡に水が残る程度維持 通常米と区分して収穫・乾燥 適期刈取 青籾割合10～15% 籾水分　20～25% ケイカル無償散布 特別栽培と環境保全の取組を	土づくり　ミネラルＰＫ　６０kg／１０a 苗箱施用による葉いもち・紋枯病予防・イネミズゾウムシ他 （播種時～移植当日） ルーチンエキスパート箱粒剤　５０g／箱 （播種量目安１３０g／箱） 苗立枯病　ダコニール１０００ ５００～１０００倍　０．５ℓ／箱 水温６０℃で１０分間浸種 （浸種後、直ちに冷却） 化学合成農薬の使用を低減する技術 （温湯種子消毒技術） 温湯消毒済み種子を使用（ＪＡから購入） くみあい床土を使用 土づくりに関する技術（堆肥等有機質資材施用技術） 胴割・乳白米防止対策 注 平坦地　５月２４日以降の田植え 山間地　５月１７日以降の田植え 疎植【平坦地５０株／坪以下】 細植え【平坦地３～４本植え／株】 （倒伏軽減剤は使えないため、栽培技術で克服） 基肥　特栽コシ一発２９７　６０kg／１０a 平坦地　４月２６日播種 山間地　４月２７日播種 （播種量目安１３０g／箱） 化学肥料の使用を低減する技術 （有機質肥料施用技術） カウンシルコンプリート粒剤 １kg／１０a ※ジャンボ・フロアブル剤も可 除草剤散布 クリンチャー粒剤 １～１．５kg／１０a 除草剤散布（２回目） 軽く干し溝きりの実施 畦畔除草　ラウンドアップマックスロード 液剤１００倍液 一斉草刈デー（７月上旬） 一斉草刈デー（６月下旬） 穂肥については、稲の生育に応じて判断 個人防除 ２回目アルバリン粉剤 １回目ＭＲジョーカー粉剤ＤＬ ラジコン ２回目スタークルメイト液剤 １回目ＭＲジョーカーＥＷ 出穂前～穂揃期カメムシ防除 出穂前後は湛水管理徹底 胴割米防止対策 間断通水 （収穫２日～３日前まで） フェーン時は予め入水、根の活性化を図る 籾水分２５％以下で収穫 （９月１５日頃） １．９mm以上網目で選別 選別網、流量を適正に	生き物や環境を育む活動 「ふゆみずたんぼ」冬期湛水（２ヶ月以上） 秋耕し　作土深１５cm以上 次年度に向けて けい酸補給と酸性土壌の改善 土づくり資材の散布 ケイカル５００kg／１０a

化学肥料窒素 3.5kg/10ａ以内		ミネラルPK　60kg（ － kg）　くみあい床土（0.03kg）　特栽コシ一発297　60kg（3.45kg）　穂肥については、稲の生育に応じて判断	化学肥料 窒素合計	3.48kg
節減対象農薬 10成分/10ａ以内	農薬の使用回数 いずれも1回	ダコニール（1成分）　ルーチンエキスパート箱剤（3成分）　カウンシルコンプリート粒剤　ジャンボ剤　フロアブル剤（2成分）　クリンチャー粒剤（1成分）　ラウンドアップ　マックスロード液剤（1成分）　ＭＲ．ジョーカー粉剤ＤＬ（１成分）　アルバリン（１成分）	節減対象 農薬合計	10成分